

# 県政モニタリング事業の概要

県民目線での評価や点検が求められる必要性の高い施策について、施策目的実現のために県の取組みはどうあるべきかといった観点での県民の方の意見、提言を受け、今後の県の施策に反映させる。

## 概要

特定の県政テーマに関連した事業について、「**県民目線・県民感覚**」による意見をいただき、**県の施策に反映させる県政モニタリングを実施**（県政モニターからの意見を平成30年度当初予算要求や事業実施に反映できるよう、9月までに意見とりまとめ）

- ・県政モニターは、普段の暮らしの中で県政をモニタリングし、レポートを提出する。
- ・モニター会議での意見交換で議論を深め、意見をまとめる。

## 対象 テーマ (2つ)

テーマ1：地域の実情・ニーズに応じた生活交通体系の確保（地域振興部交通政策課）  
テーマ2：高校・大学、産業界等と連携した若者の県内就職・定着の促進（雇用人材局就業支援課）

※「県民目線での意見を取り入れる必要性のある分野」として、2～3月に実施した県政参画電子アンケートで得票数の多かった分野から10の候補テーマを選定→候補テーマの中からモニターに選ばれた方の希望が多かった2テーマを決定。

## 体制

県政モニター10名（テーマ毎に2グループに分かれる）  
コーディネーター2名（モニター会議の進行、とりまとめを行う）



## 進め方

事業説明会(7/1(土))

第1回モニター会議(7/30(日))

第2回モニター会議(9/10(日))

9月以降

県の取組を  
知ってもらう



県民目線で  
課題を考える



改善提案を  
とりまとめる



改善提案を  
予算要求等に反映

・テーマに関連した事業の説明、  
質疑応答  
※説明会后、関連事業の課  
題等についてレポートを提出

・モニター会議で関連事業の議論  
を行い、課題を抽出  
※会議後、関連事業の改善策  
についてレポートを提出

・モニター会議で関連事業の改善  
策の議論を行い、意見のとりまとめ  
・改善提案を県に提出

・担当所属が改善提案を平成  
30年度当初予算要求や今後  
の事業実施に反映